

事務事業名		戦傷病者・戦没者及び遺族等の援護に関する事務				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり				担当組織	担当部	こども福祉部	担当課	社会福祉課	
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり				担当係	管理係	担当課長名	向田 紀之		
	施策	3 地域福祉の推進と生活保障の充実				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	1 地域福祉活動の推進				実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				市単独事業・国県補助事業	市単独事業
						任意的事業・義務的事業		義務的事業			
						実施方法		直営			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S27年度～ 年度		根拠法令 条例等	恩給法、戦傷病者戦没者遺族等援護法				リーディングプロジェクト	該当なし
						事業分類		その他市民に対する事業			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)					平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
先の戦争において、軍人等として公務上負傷又は亡くなられたことに対して、本人又はその遺族に対して国が行っている事業(法定受託事務)である。並びにそれとは別に、佐野市遺族連合会の補佐を行っている。 *佐野市遺族連合会は、佐野市に居住する戦没者の遺族で構成され、相互扶助の精神をもって、平和社会の建設に寄与することを目的とした団体である。					事業概要に同じ。 給付金、弔慰金として国債を支給する各種申請書類の受付及び提出指導。その他、遺族連合会の総会、理事会、宿泊研修における事務事業執行の補佐。						
					活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
					特別弔慰金の受付件数	件	0	0	1,000	200	200
					戦傷病者・戦没者等の妻に対する特別給付金受付件数	件	24	3	5	5	5
					理事会開催数	回	6	5	4	4	4
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
市内の戦傷病者等の妻及び戦没者の遺族 佐野市遺族連合会					対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
					今年度の特別弔慰金の受付	件	0	0	1,000	200	200
					今年度の戦傷病者・戦没者等の妻に対する特別給付金受付件数	件	24	3	5	4	4
					遺族連合会会員数	人	1,351	1,285	1,250	1,200	1,200
目的											
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
国家補償の精神に基づいて、本人又はその遺族が国の援護を受けられるようにする。 佐野市遺族連合会の活動が継続できるようにする。					成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					特別弔慰金の処理件数/今年度の特別弔慰金の申請件数	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
					戦傷病者・戦没者等の妻に対する特別給付金の処理件数/今年度の戦傷病者等の妻に対する特別給付金の申請件数	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
福祉活動に参加する人が増え、地域福祉が推進される。					上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					社会福祉大会参加者数	人	468	480	480	490	500

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	正規職員従事人数	人							
	のべ業務時間	時間								
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	0	0			

事務事業名	戦傷病者・戦没者及び遺族等の援護に関する事務	担当部	こども福祉部	担当課	社会福祉課	担当係	管理係
-------	------------------------	-----	--------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	国の法定受託事務として実施
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	申請者の高齢化が進み、提出指導が難しくなっている。遺族会会員の高齢化や相続などにより、組織としての結束力が薄まらざるを得ない状況にある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	請求手続きが煩雑である。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	法定受託事務である。
	結びついている		
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	法定受託事務である。佐野市遺族連合会は戦没者遺族らが構成する組織であり、国からの受託事業を行う上で補佐が必要である。申請の受付をする時には、戸籍等を添付する必要がある、またその内容を確認するなどの個人情報情報を扱うため、民間等に委ねることはできない。
有効性 評価	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	法定受託事務が想定する対象者である。
	妥当である		
	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	国が定めた法に基づき行っていることや、佐野市遺族連合会の活動の支援事務であり、佐野市遺族連合会の運営が正常に行われているので向上余地はない。
効率性 評価	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	理由・改善案	類似事務事業名
	類似事務事業はない		
	*類似事務事業があれば、名称を記入		
公平性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	・受付事務や提出指導であるので職員人件費のみで事業費はない。また、遺族連合会の活動の支援事務についても、会員の会費等によって賄われているので事業費はない。但し、遺族会の運営においてはより効率的な運営を心掛けている ・現行の作業は担当職員一人という必要最小限のため削減の余地はない。
	削減の余地はない		
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	・国が定めた法に基づき行っている受付事務や提出指導に対して、受益者に負担を求めることはできない。 ・遺族連合会は会費を徴収し適正に運営されている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	法律が廃止されたとき。 佐野市遺族連合会が解散したとき。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					